

令和8年度 第2回学校運営協議会

1 期 日 令和8年8月25日(火)

2 会 場 本校会議室

3 内 容

(1) 開会

- ①日程確認
- ②委員長より

- ・先生方には学校運営協議会のために準備していただき、大変だったことと思う。
- ・前回いらっしやらなかった方からもご挨拶いただき、改めて会長として身の引き締まる思いである。

(2) 交流及び共同学習係より

- ①訪問教育について
- ②本年度の地域との連携によるキャリア教育について
- ③各部のキャリア教育目標と今年度の重点事項について

交流及び共同学習係からの説明の様子



(3) 休憩

(4) 塾義 テーマ「本年度の地域との連携によるキャリア教育について」

- ①各部に分かれての話し合い

[グループ協議の様子]

小学部



中学部

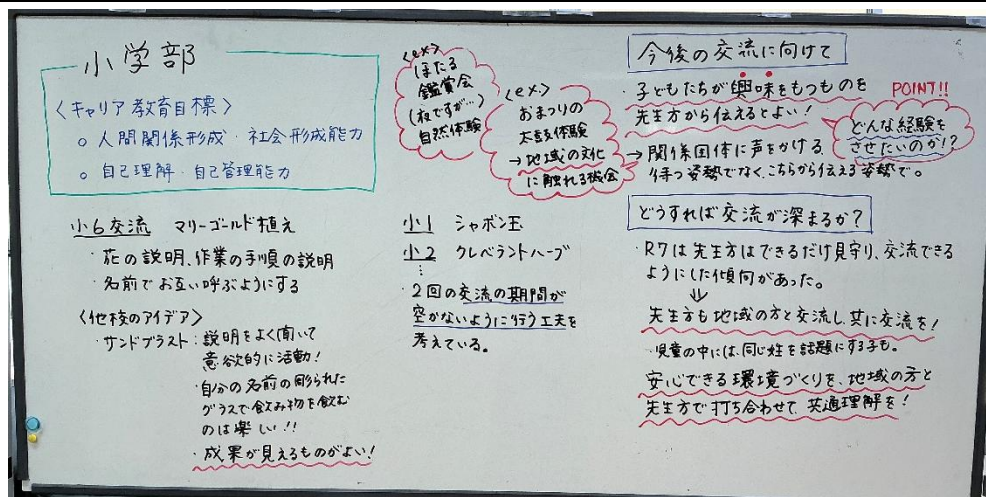


高等部



②各グループからの協議結果の報告 *協議記録写真参照

小学部



中学部

【中学部】

① 中学部3年仕事体験報告（スギナリ）

（尾井様）オーストラリア ビクトリア州
全7の子どもの強みをいかに生かしていくか
子ども自身の意識を高めることは難しい
過程も評価していく
（谷川様）日本：失敗から学ぶことは少ない
でもここはチャンス

② 「自分からあいさつや返事をする」ことについて
小学部の人とあいさつ大切だと学んでいる
JX「あいさつは人と仲良くなるための第一歩」

（谷川様）左加高 野球部のあいさつ
→知らない人にもあそびあいさつ
本校卒業生も毎朝あいさつ交わす
自分のできること、できないことを周りに伝える
おやがマナーアップ運動（R7年度）ぜひ今年度も

（尾井様）事業所：本校の生徒はよくあいさつができています
ただあいさつする→「今日も1日よろしくお願いします」
大学生へもその大切さを伝えることは大切
（尾井様）LVL1：自分から基本的なあいさつ
LVL2：すすんで返事
LVL3：感謝の気持ちをプラスできる
あいさつに対する生徒の意識を高めることが大切
（谷川様）②「自分の役割を知り協力すること」について
どんな仕事も社会に役立っているという意識
競争と協調は必ずしも両立するものではない
（尾井様）AI 教養的な部分 論文引用文献等
思考・判断力 AIありきだと身につかない
＝あいさつ大切でも身に付けない
（感謝すること）

高等部

高等部熟議

【テーマの共有】

・働く意欲 ・得意を生かす

▷自分を見つける力
自分ができる役割 周囲と協力して
自己理解
自己理解→対策
集中力・体力・一定のペースで継続
手伝ってほしい ケレビイグ!

▷人とわかる力
気持ちが安定・おたやめ
場面相手に合わせて、いい言葉をつかう
言葉で下
（すなおな気持ちで）
（印象大事）
（耳で、顔で伝える）

・やりがい = ここでがんばりたいという気持ち
他 友達・何事か・生懸命に
小さな幸せや喜びを
やってよかったなって
感じられること

・誰かの役に立つ 感謝される
・好きなことに取り組む
・自分の成長が感じられる
→人から褒められるとき
・子どもたちのよい反応を得られるとき
・思い出の共有

(5) まとめ

今後の予定の確認（教頭）

- ・次回開催予定は2月12日である。
- ・本日の協議の様子について写真をHPに掲載したい。